



EBAタイムス

2月 第37号

広島市立江波小学校 学校だより

37

URL <http://www.eba-e.edu.city.hiroshima.jp/>

学校生活・学校教育の意識調査の結果

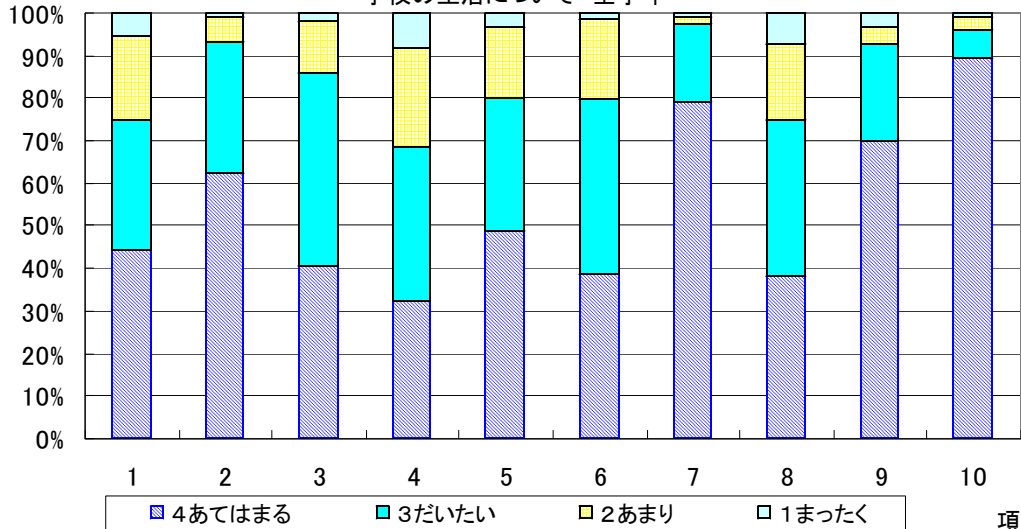
本年度をふり返るため、そして今後の教育活動に生かしていくため、児童及び保護者を対象にアンケート調査を行いました。保護者アンケートも約90%と高い回収率で、大変感謝しております。ご協力ありがとうございました。

さて、児童アンケート及び保護者アンケートの結果をお知らせします。

【児童アンケートの結果】

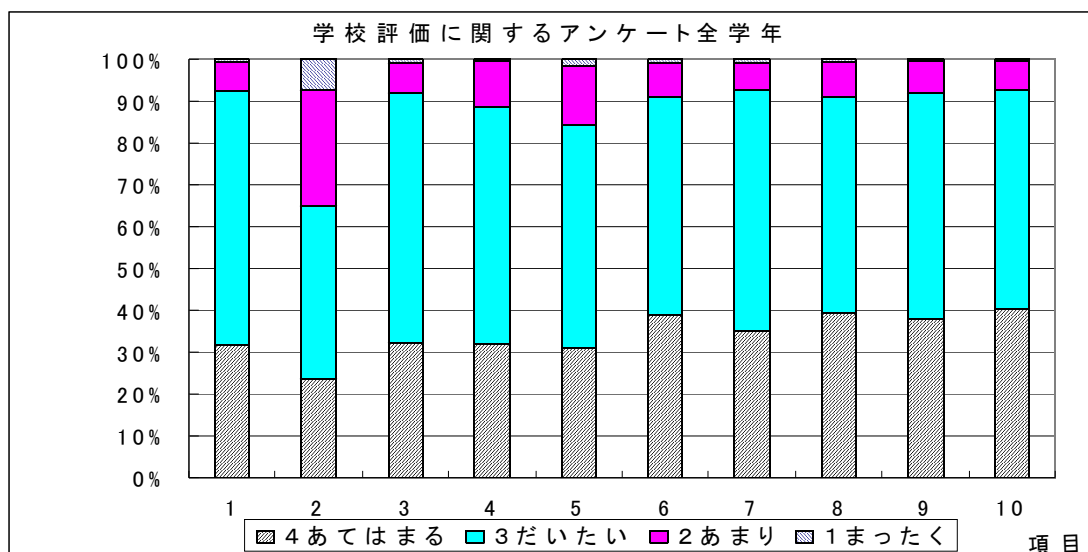
- ① よく読書をしている。
- ② 算数の勉強が二人の先生に教えてもらって分かりやすい。(3年, 4年, 6年)
- ③ 勉強がよくわかる。
- ④ 勉強で、考えたり自分の考えを発表したりすることが楽しい。
- ⑤ 進んであいさつをしている。
- ⑥ 進んでそうじに取り組み、あとかたづけまできちんとしている。
- ⑦ 正しい通学路を通して、学校に行ったり帰ったりしている。
- ⑧ 自分にはよいところがある。
- ⑨ 友達のよいところを知っている。
- ⑩ 毎日、朝ご飯を食べて学校に行っている。

学校の生活について 全学年



【保護者アンケートの結果】

- ① お子様は、朝学習や日々の学習を通して、漢字や計算などの基本的な内容については力を付けてきていると思う。
- ② お子様は、よく本を読んでいる。または、このごろよく本を読むようになったと思う。
- ③ お子様は、“生命を大切にする心”や“社会のルールを守る態度（道徳心）”が育っている。
- ④ お子様は、家族や友だちに対して、思いやりのある言動をとることができる。
- ⑤ お子様は、家族や近所の人に対して、あいさつができる。
- ⑥ 学校は、保護者や地域と連携して、登下校の指導や緊急時の対応を行っている
- ⑦ 学校は、生活面や学習面についての相談に適切に応じてくれる。
- ⑧ 学校は、「学校だより」や「ホームページ」などにより、保護者や地域に対して情報発信を行っている。
- ⑨ 学校は、“地域に開かれた学校づくり”に取り組んでいる。
- ⑩ 学校は、教育目標や教育方針などを保護者に知らせている。



＜アンケート結果から＞

【生活面】

＜あいさつについて＞

児童の80%が、保護者の85%が肯定的な評価をしています。この数字は、いずれも昨年度より少し高い数値になっています。学校でも、生活目標に掲げたり、あいさつ運動に取り組んだりしていますが、その成果が少しずつあらわれていると感じています。今後とも、取り組んでいきたいと考えています。ご家庭でも、引き続き声かけをお願いします。

＜朝食について＞

毎朝、朝食を食べている児童は96%です。この数値は、昨年度より3%高くなっており、食育やPTAの取組みの成果だと考えています。ただし、朝食を摂っていない児童がまだいることは大きな課題です。100%めざして今後も呼びかけを続けていきたいと思っています。ご家庭でもご協力よろしくお願いします。

【学習面】

児童アンケート（「勉強が分かる」87%）や保護者アンケート（「基礎学力の定着」93%）から、多くの児童がしっかり学習に取り組んでいることが分かります。

また、今年度は、児童の考えたり表現したりする授業にも力を入れてきましたが、約70%の児童から肯定的な評価を得ることができました。来年度以降もより一層思考力、表現力の育成の取組みを進めていきたいと思ひます。

【学校運営面】

緊急時対策、教育相談、情報公開などについて（保護者アンケート⑥～⑩）は、いずれも90%以上の肯定的な回答を得ることができました。

今後も信頼が得られるよう、保護者や地域に開かれた学校づくりに取り組んでいきたいと思ひます。